

# ウクライナ情勢 関連書コーナーのご提案

ロシアによるウクライナ侵攻をめぐり、日々めまぐるしく情勢が変化しています。  
この一連の背景を読み解くヒントとなる本を、他社書籍を含めてピックアップしました。  
ぜひ、棚作りや関連書コーナー作りにご活用ください。

## 【ポイント】

- 弊社書籍は、下記の注文欄に冊数を記入の上、ご注文ください。
- 弊社書籍を合計 10 部以上お申し込みいただいた書店様には、パネル（A4 サイズ横）をご提供いたしますので、下記の拡材お申し込み欄にてお申し込みください。
- ほかの出版社の書籍（裏面参照）については別途ご手配ください。

 **ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124** 

◎慶應義塾大学出版会 書籍のご注文 ※弊社書籍 合計 10 部以上で拡材ご提供致します。 ↓ ISBN は 978-4-7664 を省略しています。

貴店名・番線印	ご注文部数	書名	著／編者	ISBN	税込価格
返 品 条 件 付 き 注 文 品		プーチンのユートピア —21 世紀ロシアとプロパガンダ	ピーター・ボマランツェフ / 池田年穂 訳	2512-3	3,080
		暴政 —20 世紀の歴史に学ぶ 20 のレッスン	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2438-6	1,320
		秘密の戦争 —共産主義と東欧の 20 世紀	ティモシー・スナイダー / 松井貴子 訳 / 梶さやか 解説	2770-7	4,950
		自由なき世界 上 —フェイクデモクラシーと新たなファシズム	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2665-6	2,750
		自由なき世界 下 —フェイクデモクラシーと新たなファシズム	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2666-3	2,750
		赤い大公 —ハプスブルク家と東欧の 20 世紀	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2135-4	5,060
		ブラックアース 上 —ホロコーストの歴史と警告	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2350-1	3,080
		ブラックアース 下 —ホロコーストの歴史と警告	ティモシー・スナイダー / 池田年穂 訳	2351-8	3,300
		戦後国際関係史 —二極化世界から混迷の時代へ	モーリス・ヴァイス / 細谷 雄一・宮下 雄一郎 監訳	2534-5	3,850
		入門講義 戦後国際政治史	森聡・福田円 編著	2793-6	2,860

## ◎拡材のご注文

ご担当者様名					
書籍の搬入希望日			拡材店着希望日		
年	月	日	年	月	日

## ●ブックリスト

	書名	著／編者	出版社	ISBN	税込価格
①	ウクライナを知るための65章	服部倫卓・原田義也 編著	明石書店	9784750347325	2,200
	▶そもそもウクライナとはどういう国なのか。ウクライナを自然環境、歴史、民族、言語、宗教など様々な面から、ウクライナに長らくかかわってきた執筆者によって紹介する。				
②	「帝国」ロシアの地政学 ―「勢力圏」で読むユーラシア戦略	小泉悠	東京堂出版	9784490210132	2,640
	▶ロシアの対外政策を分析し、その野望と戦略を読み解く。国際社会の新秩序を理解するのに最適の書。				
③	新しい世界の資源地図 ―エネルギー・気候変動・国家の衝突	ダニエル・ヤーギン／黒輪篤嗣 訳	東洋経済新報社	9784492444665	3,520
	▶地政学とエネルギー分野の劇的な変化によって、どのような新しい世界地図が形作られようとしているのか？地政学リスクから第一人者が読み解く。				
④	戦争は女の顔をしていない	スヴェトラナ・アレクシエー ヴィチ／三浦みどり 訳	岩波書店	9784006032951	1,540
	▶500人以上の従軍女性にインタビューし第二次世界大戦の真実を明らかにした、ノーベル文学賞作家の名著。				
⑤	セカンドハンドの時代 ―「赤い国」を生きた人びと	スヴェトラナ・アレクシエー ヴィチ／松本妙子 訳	岩波書店	9784000611510	3,080
	▶旧ソ連に暮らす一般の人びとに取材をおこない、21世紀に甦りつつある抑圧的な国家の姿をとらえた大著。				
⑥	ハイブリッド戦争 ―ロシアの新しい国家戦略	廣瀬陽子	講談社	9784065227091	1,320
	▶正規と非正規を組み合わせた二一世紀型戦争の実態と、ロシアの外交・軍事戦略の全貌に迫る決定版！				
⑦	現代ロシアの軍事戦略	小泉悠	筑摩書房	9784480073952	1,034
	▶弱小国となったロシアはなぜ世界に覇権を誇示し続けられるのか。異能の研究者が戦争の最前線を読み解き、未来の世界情勢を占う。				
⑧	物語 ウクライナの歴史 ―ヨーロッパ最後の大国	黒川祐次	中央公論新社	9784121016553	946
	▶ロシア帝国やソヴィエト連邦のもとで長く忍従を強いられながらも、独自の文化を失わず、有為の人材を輩出し続けたウクライナ。不撓不屈のアイデンティティは、どのように生まれてきたのか。知られざる「大国」の素顔に迫る。				
⑨	欧州複合危機 ―苦悶するEU、揺れる世界	遠藤乾	中央公論新社	9784121024053	946
	▶ユーロ危機、難民流入、続発するテロ事件、イギリスの離脱決定と、試練が続くEU。危機の本質を解き明かし、欧州と世界の将来を展望。				
⑩	アフター・ヨーロッパ ―ポピュリズムという妖怪にどう向きあうか	イワン・クラステフ／庄司克宏 監訳	岩波書店	9784000612869	2,090
	▶難民・移民危機は欧州社会をどう変化させたか。有権者の「能力主義的エリート」への反乱はなぜ起こっているのか。EU諸国の民主政治がポピュリズムの台頭で内部的危機に直面する現在、そのゆくえを冷静に論じる。				
⑪	他者の苦痛へのまなざし	スーザン・ソントグ／北条文緒 訳	みすず書房	9784622070474	2,200
	▶写真は戦争やテロに対して抑止効果を持つのか？ゴヤからコソヴォ、9・11へ、自らの戦争体験を踏まえつつ、戦争の惨禍と映像の関係を追究した最新の写真論。				
⑫	ありえないことが現実になるとき ―賢明な破局論にむけて	ジャン＝ピエール・デュピユイ／ 桑田光平・本田貴久 訳	筑摩書房	9784480099990	1,320
	▶なぜ最悪の事態を想定せず、大惨事は繰り返すのか。経済か予防かの不毛な対立はいかに退けられるか。認識の根源を問い、抜本的転換を迫る警世の書。				